

2022年度 一橋大学大学院社会学研究科 総合社会科学専攻 博士後期課程編入学学生募集要項

社会学研究科は、社会科学の分野において、専門性と総合性を併せ持つ研究者と学識ある高度な専門的職業人を育成することを目的としています。総合社会科学専攻は、各専門分野における学術探究とその総合的発展を担う意欲と創造性を具えた人材の育成をめざしています。

博士後期課程は、高度な専門性と豊かな学識、卓越した研究能力を具えた自立的な研究者を育成することを目的としています。博士後期課程を修了した後、(1)大学等の研究教育機関での活躍をめざす方、(2)獲得した研究能力を生かして先端的な専門的職業人をめざす方、のいずれも歓迎いたします。

1. 募集人員

進学者と合わせて 35 名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 他大学の大学院の修士課程を修了した者及び 2022 年 3 月に修了見込みの者
- (2) 専門職大学院の課程を修了した者及び 2022 年 3 月に修了見込みの者
- (3) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2022 年 3 月に授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2022 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 才に達した者及び 2022 年 4 月 1 日までに 24 才に達する者
- (8) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認められた者
- (9) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると、本研究科において認められた者

注 1) 出願資格 (3) (8) (9) による志願者は、必ず 11 月 26 日までに社会学研究科事務室あてに、出願資格についてあらかじめ問い合わせてください。

注 2) 出願資格 (7) による志願者は、出願期間前に個別の入学資格審査を行います。個別の入学資格審査に必要な書類等を本要項の配布開始日から 11 月 26 日までの期間に配布しますので、社会学研究科事務室に問い合わせてください。個別の入学資格審査に必要な書類の提出期間は、11 月 15 日（月）から 11 月 26 日（金）までです。入学資格審査結果は 12 月 10 日（金）頃に通知する予定です。

3. 出願期間

2022 年 1 月 6 日（木）～ 1 月 11 日（火）

受付時間は 10 時から 12 時、および 13 時から 15 時まで。

土曜日・日曜日・祝日は受け付けません。

4. 出願書類・検定料

書 類 等	提 出 者	摘 要
写 真 票	全 員	1 通。所定の用紙に必要事項を記入し、写真を貼付してください。
入 学 志 願 票	全 員	1 通。所定の用紙に必要事項を記入してください。
修 士 論 文 等	全 員	修士論文を複写したもの 3 通。ただし、修士論文を提出せず、修士の学位に相当する学位を授与された者または授与される見込みの者については、修士論文に代わる論文 1 篇の複写 3 通。なお、修士論文等の内容と博士後期課程での研究題目が大きく異なる場合は、修士論文に加えて、日本語または英語で作成した補充論文の提出を認めます（この場合も、3 通を提出してください）。

修士論文等 の要旨	全 員	修士論文あるいは修士論文に代わる論文の日本語要旨（4,000 字程度）または英語要旨（1,600 単語程度）4 通。補充論文を提出する場合には、補充論文の要旨 4 通（日本語 4,000 字程度または英語 1,600 単語程度）も提出してください。A4 判の用紙を用い、表紙をつけ、「論文要旨」、論文名、および氏名を明記してください。なお、1 通ずつホチキス留めしてください。
研究計画書	全 員	4 通。日本語で作成し、2,000 字以内にまとめたもの。1 通については所定の用紙を表紙として用い、他の 3 通は、表紙も含めてそれを複写したもの。表紙には、入学後指導を希望する教員名を明記してください。なお、1 通ずつホチキス留めしてください。
修士課程修了 （見込）証明書	全 員	1 通。出身大学の長または研究科長が作成したもの。 外国学校出身者（2. 出願資格）（3）または（4）による志願者）は、取得した学位（M.A. または M.S. 等）を明記した証明書 1 通をあわせて提出してください。 ただし、修士課程修了（見込）証明書に M.A. または M.S. の取得（見込）に関する事項が記載されている場合は、修士課程修了（見込）証明書をもって代えます。
成績証明書	全 員	1 通。出身大学の長または研究科長が作成したもの。
在留カード の写し等	外国人 志願者	1 通。在留カード（または外国人登録証明書（在留期間、在留資格が明記されたもの））の写しを提出してください。ただし、在留カード（または外国人登録証明書）が交付されていない者については、パスポートの写しを提出してください。
受験票送付用 封筒	全 員	1 枚。長形 3 号封筒（23.5cm×12cm）に簡易書留相当分（404 円）の郵便切手を貼付の上、受験票送付先の住所、氏名を明記してください。ただし、 本人が直接持参して出願する場合は不要です。
検 定 料 30,000 円	全 員	原則として 出願期間内 に銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより検定料 30,000 円を納付してください。 ※いずれの場合においても、振込手数料、支払手数料は各自で負担してください。 ・銀行振込の場合 三井住友銀行 国立支店の 口座名：国立大学法人一橋大学社会学研究科 検定料口 口座番号：（普通預金）7761819 あてに検定料 30,000 円分を振り込み、 <u>その明細書等の写しを A4 用紙に貼って出願書類と一緒に提出してください。</u> ・コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合 本学の下記 WEB サイトから検定料支払サイトへアクセスし、事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードにより検定料を納付してください。 https://www.hit-u.ac.jp/admission/postgraduates/announce.html 支払い後、コンビニエンスストア（ファミリーマート、セブンイレブン、ローソンまたはミニストップ）決済の場合は、 <u>店舗で発行される「収納証明書」を A4 用紙に貼って出願書類と一緒に提出してください。</u> その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合は、 <u>検定料支払サイトで申込内容照会結果から「収納証明書」を A4 用紙に印刷し出願書類と一緒に提出してください。</u> ※支払い方法の詳細は、上記本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。 ※支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問 (FAQ)」を確認の上、E-サービスサポートセンターに問い合わせてください。 なお、日本政府（文部科学省）奨学金留学生は、検定料は不要ですが、その旨を証明する所属大学発行の証明書を提出してください。

注 1 複数の大学院を修了（見込）の場合は、すべての大学院における「修了（見込）証明書」「成績証明書」を提出してください。

注 2 提出書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書等がある場合には、その日本語訳を添付してください。

注 3 外国の証明書で複写したものしか提出できない場合は、大使館等公的機関で原本証明されたものを提出してください。なお、中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の公証・認証手続きは、中国国内の教育部学歴認証センター（北京市）又は各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）において行われます。また、教育部学歴認証センターは、郵便による海外からの認証手続きの申請も受け付けています。中国国内の教育機関卒業（見込）・修了（見込）の方は、**早めに手続きを開始するようにしてください。**

注 4 改姓・改名等により、提出する書類のなかで氏名の表記が複数ある場合は、同一人物であることを示す書類を添付して下さい。

5. 出願手続

志願者は、上記出願書類を一括し、封筒の表面左下に「総合社会科学専攻〇〇研究分野博士編入学出願書類在中」と朱書し、**郵送（書留郵便）または持参**により

〒186 - 8601 東京都国立市中2丁目1番地 一橋大学大学院社会学研究科事務室

宛てに提出してください。

出願期間（2022年1月6日～1月11日）内必着です。（なお、持参の場合は、15時まで受け付けます。郵送の場合、1月11日（火）は17時必着です。）

郵送の場合、出願期間を過ぎて着いたものについては、1月8日（土）以前の消印があるものに限り受け付けます。

また、外国からの出願を希望する場合は、この「5. 出願手続」ではなく、別紙「外国からの出願方法について」に記載されている方法にしたがって出願してください。

6. 選考方法および選考基準

第1次試験では、提出論文および出願書類に基づき、受験者の研究水準、研究課題の学術的重要性、本専攻との適合性、研究計画書の実行可能性を基準に審査します。受験者の研究課題を指導できる教員がいることも審査の基準です。第1次試験の合格者に対して第2次試験を行います。

第2次試験では、面接による口述試験を行います。そこでは提出論文および出願書類にそって、研究上の理解力・説明能力、研究遂行能力等を基準に審査します。併せて、受験者の研究に必要な語学力の試験を面接時に行います。ただし、研究課題との関係において外国語の試験が適当でない場合には、日本語の史資料等についての読解試験を行うことがあります。第1次試験と第2次試験の結果を総合し、最終合格者を決定します。

(1) 第1次試験（書類選考）

第1次試験合格者発表および第2次試験（口述試験）試験室・時間割の発表

日	時	発表方法
2月17日（木）	13時	大学内掲示場（法人本部棟南側）への掲示およびウェブサイトへの掲載（URLは出願者に通知します）

(2) 第2次試験（口述試験）※ 必ず受験票を持参してください。

試験場 一橋大学（JR中央線 国立駅下車、南へ徒歩約10分）

日	時	試験科目
2月21日（月）または 2月22日（火） 9時30分～18時頃		提出論文および研究計画書に関する事項等について試験を行います。併せて、受験者の研究に必要な外国語の試験を行います。ただし、研究課題との関係において外国語の試験が適当でない場合には、日本語の史資料等についての読解試験を行います。（1人70分程度）

(3) 配点（満点＝200点）

第1次試験	書類選考 100点
第2次試験	口述試験 100点

7. 合格者発表

日	時	発表方法
2月25日（金）	13時	大学内掲示場への掲示およびウェブサイトへの掲載（合格者には郵送にても通知します）

8. 入学手続

(1) 入学料の納入期間

2022年3月3日（木）～3月7日（月）

この期間内に納入がない場合は入学辞退者として取扱います。

(2) 入学料の納入額 282,000円

(注) 本学には入学料の免除・徴収猶予の制度がありますので、希望する場合は、入学料を納入せずに、学生支援課にて申請書類の交付を受けて、所定の期間内に申請を行ってください。（入学料納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。また、申請を行っても不許可となることもありますので、入学料納入の準備は事前に十分行っておいてください。）

(3) その他

入学手続きに必要なその他の提出書類とその提出期間については、合格者に改めて郵送にて通知します。授業料（年額535,800円）については、入学後に納入することになります。納入時期・納入方法については改めて通知します。

上記納入金額は予定額であり、在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

9. 注意事項

(新型コロナウイルス感染拡大防止対策について)

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行のため、入試日程および内容を変更する可能性があります。その場合は、随時社会学研究科ウェブサイト等で案内します。

(問い合わせについて)

- (1) 入学試験に関する事務は、すべて社会学研究科事務室で行います。
- (2) 社会学研究科ウェブサイトの「受験生の皆さんへ」欄には、「Q & A」が用意されています。その他、入学試験に関する照会は、住所、氏名を明記のうえ、書面または電子メールで行ってください。電話での問い合わせには応じられません。

https://www.soc.hit-u.ac.jp/admission/gs/faq_ss.html

(専攻および研究分野について)

- (1) 出願後の志望専攻の変更は認めません。
- (2) 入学後所属することを志願する研究分野を1つ選択して、入学志願票と研究計画書に明記してください（演習担当教員一覧参照）。入学後、この研究分野に所属している教員以外を指導教員（第一演習担当教員）として選ぶことは原則としてできませんので、志願する研究分野は慎重に選択してください。研究分野についての詳しい説明は、社会学研究科ウェブサイトの「履修ガイド」にあります。

(提出書類について)

- (1) 志願者が記入する出願書類は、すべて印字または黒のボールペンで記入してください。
- (2) 出願書類および検定料は返却しません。また、「4. 出願書類・検定料」において明記されている場合を除き、各種証明書は必ず原本を提出してください。複写したものは受け付けません。

(心身に障害を有する入学志願者の事前相談について)

障害等があり受験上及び入学後の修学における配慮を希望する者は、社会学研究科の出願に先立ち、2021年11月26日（金）までに、社会学研究科事務室に相談を申請してください。上記日以降にも相談申請を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことや、修学上の配慮については希望日に開始できないこともあります。

事前相談の申請は、本学への出願を義務付けるものではありません。本研究科への出願が未定であっても事前相談申請を受け付けております。

※希望する配慮内容によっては、回答に時間を要することがあります。

(プライバシー・ポリシー)

入学試験合格者の成績は、入学後の教育・学業支援等の目的に使用することがあります。

(国際学生館景明館及び国際学生宿舎（学生寮）について)

本学国際学生館景明館および国際学生宿舎（学生寮）への入居希望者は、6月と12月（予定）に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。※6月は外国人留学生のみとなります。

日本人学生対象（日本への永住が許可されている者も含む）

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

外国人留学生対象（「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者）

https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/index.html

※学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なります。

十分に注意して、上記のページから確認して下さい。

社会学研究科 ウェブサイト <https://www.soc.hit-u.ac.jp/>
社会学研究科 電子メールアドレス info@soc.hit-u.ac.jp

※ アドミッション・ポリシーについては以下のページをご覧ください。
<https://www.soc.hit-u.ac.jp/admission/>

2022年度

一橋大学大学院社会学研究科総合社会科学専攻 演習担当教員一覧（研究分野別）

（※印のある教員は2022年度の第一演習を担当しません。）

（社会動態研究）

佐藤圭一 講師（社会学・社会調査） eng, deu
菊谷和宏 教授（社会学） fra
多田治 教授（社会学）
数土直紀 教授（社会調査・社会学） eng
※小井土彰宏 特任教授（国際社会学） spa
飯尾真貴子 講師（国際社会学） eng, spa
佐藤文香 教授（ジェンダー研究） eng
田中亜以子 講師（ジェンダー研究） eng

（人間・社会形成研究）

※木村元 特任教授（教育社会学）
中田康彦 教授（教育社会学） eng
山田哲也 教授（教育社会学） eng
太田美幸 教授（教育社会学） swe
※尾崎正峰 特任教授（スポーツ社会学） eng
※坂上康博 特任教授（スポーツ社会学） eng
坂なつこ 教授（スポーツ社会学） eng
鈴木直文 教授（スポーツ社会学） eng
中北浩爾 教授（政治学） eng
田中拓道 教授（政治学） eng, fra

（社会文化研究）

井頭昌彦 教授（社会哲学） eng
森村敏己 教授（社会思想） fra
井川ちとせ 教授（英語圏文芸思想） eng
※久保哲司 特任教授（独語圏文芸思想） deu
※中野知律 特任教授（仏語圏文芸思想）
洪郁如 教授（中国語圏・台湾社会文化史） zho
寺尾智史 教授（スペイン語圏地域研究・言語社会学） eng, spa, por

（総合政策研究）

西野史子 教授（雇用関係・雇用政策） eng
猪飼周平 教授（社会政策） eng
堂免隆浩 教授（都市政策・地域政策） eng
白瀬由美香 教授（社会福祉・社会政策） eng

（歴史社会研究）

※安川一 特任教授（社会心理学）
稲葉哲郎 教授（社会心理学）
宮本百合 教授（社会心理学） eng
大杉高司 教授（社会人類学） eng
久保明 准教授（社会人類学） eng
上田元 教授（社会地理学・地域環境論） eng
大坪俊通 教授（地球科学） eng
大瀧友里奈 教授（環境科学） eng
若尾政希 教授（社会史日本）
石居人也 教授（社会史日本）
佐藤仁史 教授（社会史アジア） zho
加藤圭木 准教授（社会史アジア） kor
森村敏己 教授（社会史ヨーロッパ） fra
秋山晋吾 教授（社会史ヨーロッパ） fra, hun
中野聡 教授（社会史アメリカ） eng
貴堂嘉之 教授（社会史アメリカ） eng

教員名の横の言語記号は、日本語以外に個別指導等で補助的に対応可能な言語です。

deu ドイツ語、 eng 英語、 fra フランス語、 hun ハンガリー語、 kor 韓国語、 por ポルトガル語、 swe スウェーデン語、 spa スペイン語、 zho 中国語

なお、この表記は本研究科における講義が表記の言語で履修できることを保証するものではありません。また、修士論文・博士論文は日本語もしくは英語で執筆するものとされています。

